



ケーヴェリヒ家 (Keverichs)



ヨハン・ハインリヒ・ケーヴェリヒ

(ベートーヴェンの曾祖父)

【職業: トリア選帝侯・司教の宮廷御者】

ヨハン・ハインリヒ・ケーヴェリヒ

(ベートーヴェンの祖父)

【職業: コブレンツ宮廷の料理長・厨房責任者】

GESCHWISTER
KÖWERICH

Wein-Kultur-Gut

マリア・マグダレーナ・ケーヴェリヒ (母)

(1746-1787 / ベートーヴェンの母)

ヨハン・ヴァン・ベートーヴェン (父)

(ボンの宮廷テノール歌手)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

(1770年12月 ボンにて第3子として誕生)



ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンとケーヴェリヒ村のケーヴェリヒ家

物語(The Story)

ケーヴェリヒ家は、家名と同じ名前を持つこの村に300年以上住んでおり、かつては指導的な役割を果たしていました。ケーヴェリヒ家(かつての綴りは「Keverichs」)は何世代にもわたってトリーアの司教や選帝侯に仕え、彼らのブドウ畑や田畑を管理することで地域の発展に貢献してきました。

選帝侯の宮廷との密接なつながりにより、一族のメンバーは宮廷での職を得ることもできました。ベートーヴェンの母、マリア・マグダレーナ・ケーヴェリヒの祖父と父は、ともにトリーア選帝侯の宮廷で働いていました。特に彼女の父は、コブレンツの宮廷料理長として驚くべきキャリアを築きました。

最初の夫と死別した後、マリア・マグダレーナは、ケルン選帝侯に仕えていたボンのテノール歌手ヨハン・ヴァン・ベートーヴェンと出会いました。二人は1767年に結婚し、この結婚からルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンが誕生しました。当時、彼がいつか音楽で世界中を感動させ、モーゼルのワイナリーが一級品の白ワインを造る動機になるとは、誰も予想していませんでした。

この歴史的なつながりにより、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンの肖像は、時を経てワイナリーのトレードマークとなりました。それは一方で、このような偉大な先祖を持つ誇りによって形作られ、もう一方で、一級品のワインの品質をもってこの偉大な芸術家に報いるという自覚によって形作られています。

この家系の最後の末裔が「ケーヴェリヒ家の子弟(Geschwister Köwerich)」でした。彼らとその伝統に敬意を表し、私たちは今日でもこの名前でワイナリーを運営しています。

伝統と職人技

世代を超えて受け継がれた経験と職人技により、私たちは伝統と革新を組み合わせ、最高品質のユニークなワインを造り上げています。

自然とのつながり

当ワイナリーは自然と調和して働き、持続可能な栽培を信条としています。将来の世代のために環境を守るべく、細心の注意を払ってブドウ畑を管理しています。

品質と卓越性

ブドウ畑からボトル詰めに至るまで、私たちはあらゆる細部に注意を払い、私たちの地域とテロワールの独自性を反映した優れたワインを造り出しています。



<https://weingut-geschwister-koewerich.de/en/culture/#history>

アルコール発酵



果糖

+



酵母



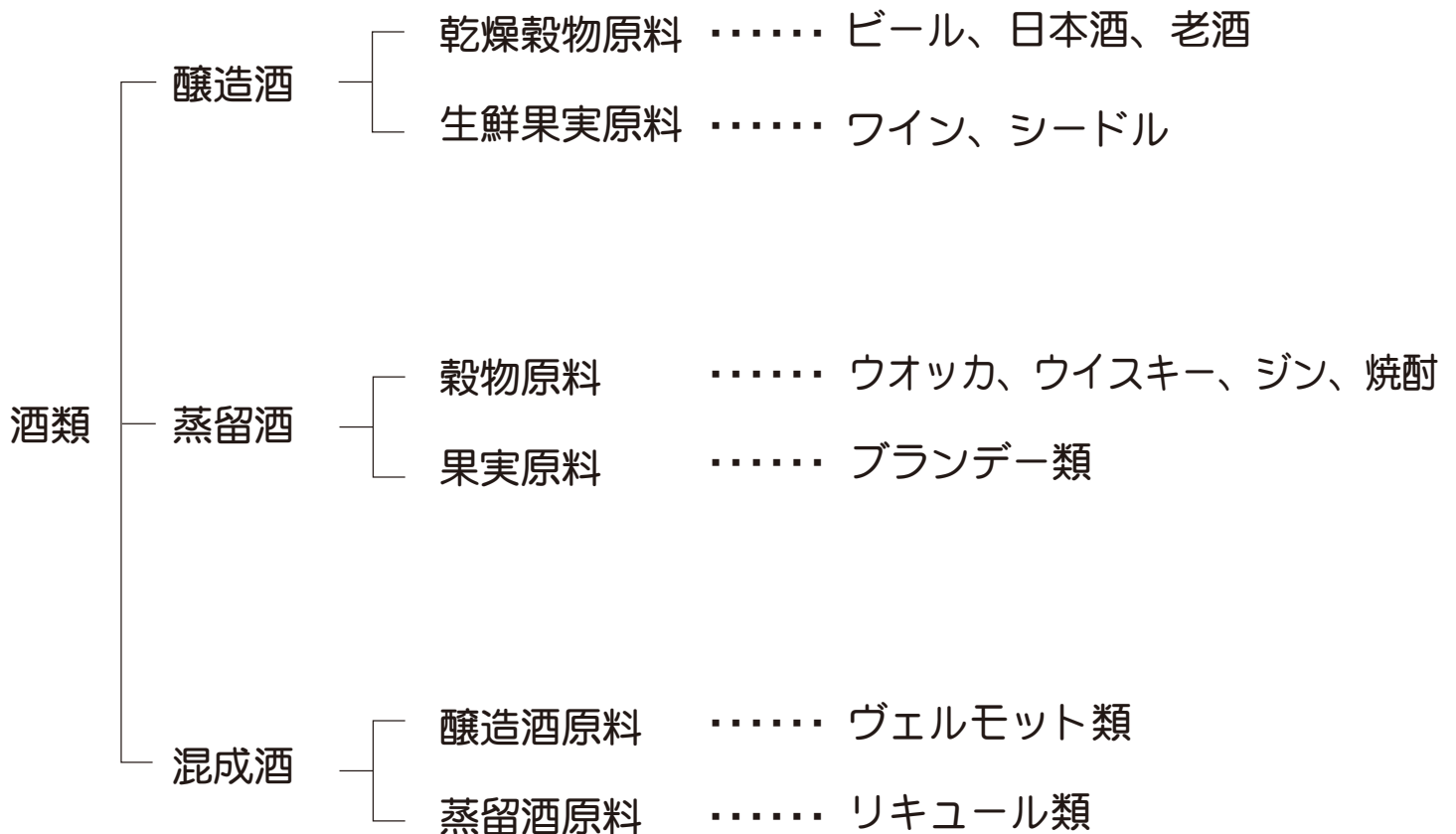
アルコール

+

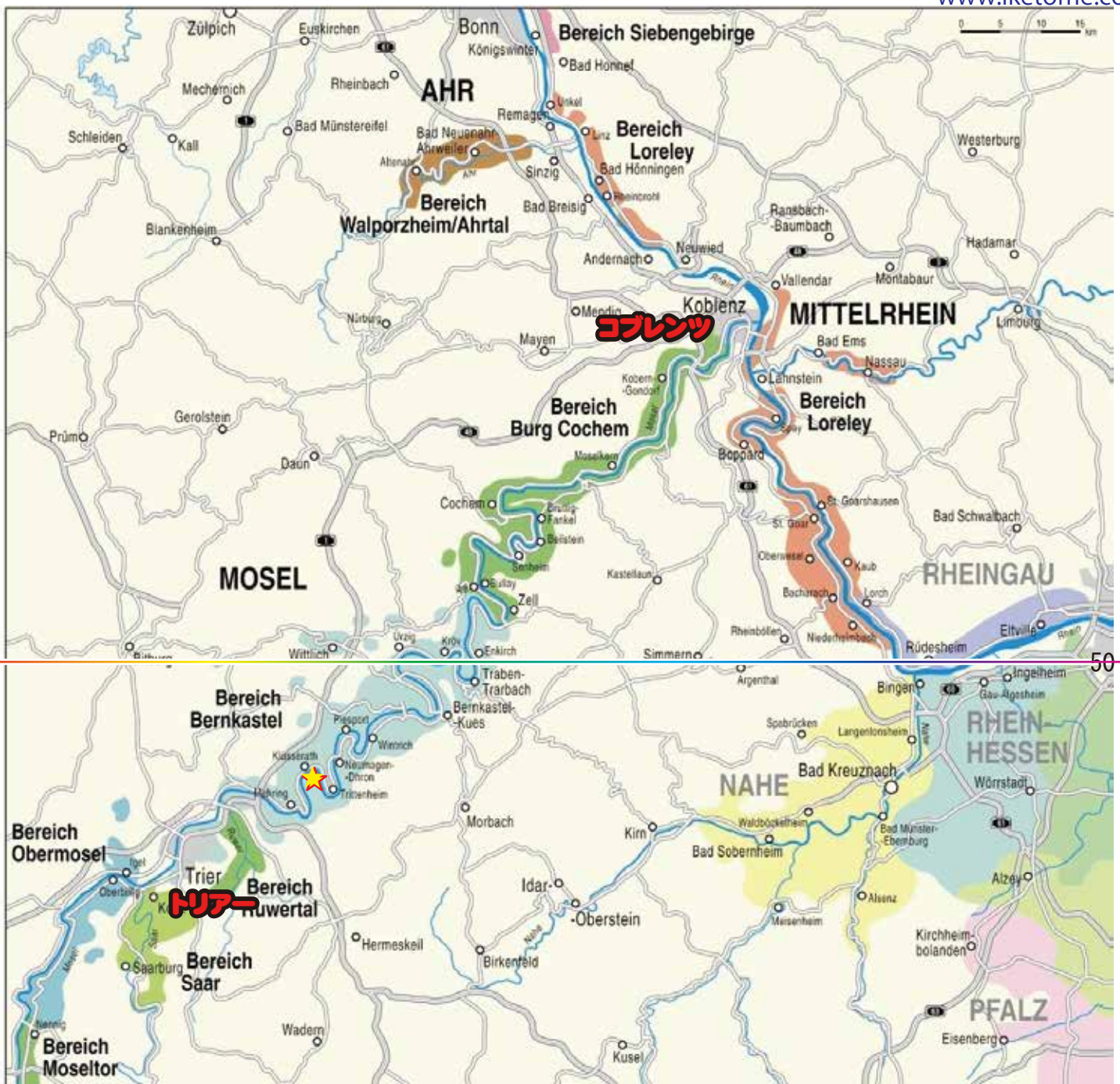
炭酸ガス



ワインの位置づけ



良い  ワインは、良い  葡萄から！



50

